

湘南大庭地区社会福祉協議会

福祉のたより

事務局 藤沢市湘南大庭市民センター 電話 (87) 1111

湘南大庭地域の人口 31,684人 世帯数 11,913世帯 (2009年3月1日現在)

育てよう 広げよう 福祉のこころ

社会福祉協議会(略して「社協」)は、私たち地域住民が自主的に参加して組織をつくり、活動に必要な資金を調達し、お互いに役割を分担し協力して活動を行い、地域の福祉を増進することを目的とする民間団体です。

私たちの社協を私たちの手で協力して育み、湘南大庭地区を福祉のゆきとどいた地域にしようではありませんか。

こんにちは! 社協です。

「湘南大庭地区社会福祉協議会(以下「地区社協」と略す)」。ってどんな組織ですか?

西島恒博会長及び各部長にインタビューしました。



西島恒博会長

Q1: 地区社協とは、どのような組織ですか?

都道府県市区町村、つまり行政主体として設置された法人社協とは別の任意団体の社協です。その理由は、生活困窮者・障害者・高齢者・母子家庭の支援等の様々な課題がある社会福祉事業を、きめ細かく各地域の実情に合わせて推進するために、地区社協が必要だと考えられた訳です。従って、地区社協は自治会・保健・医療・教育関係者・民生委員など多方面の方々が構成され、その活動は基本的にはボランティア・自主的活動と位置づけられています。

Q2: 地区社協は、いつ頃スタートしたのですか?

湘南ライフトアウンが出来た頃は、まだ湘南大庭地区独自の社協組織はなくて、明治・遠藤両地区の社会福祉協議会が分担して社協活動を担っていました。昭和61年に両地区から分割・合併して湘南大庭地区社協が誕生した次第です。当時は両地区から支度金を得て財源を確保しスタート出来ました。

Q3: 地区社協の課題は何ですか?

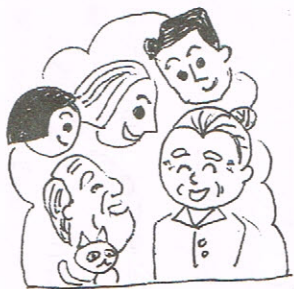
ざばり、福祉ボランティア活動センター「ライフトアウン・ジョワ」です! 10年前までは、湘南ライフトアウンといえ「若い街」がキャッチフレーズでした。全国津々浦々から多くの人達が、そして文化が集った街でした。しかし湘南大庭地区も少子高齢化の例外ではなく、むしろ他の地域より急速に高齢化・夫婦二世帯化・独居老人化が進行しています。だからこそ湘南大庭を故郷とし、終(つい)の棲家としてきた隣人達が、これからも地域の人達とどう支え助け合っていくのか、そのような事に少しでも思いをはせることが出来るような場にするために「ライフトアウン・ジョワ」を地域で育んでいくことが大切だと思っています。また、地区社協では「ふれあいフェスタ」や「介護予防教室」など様々な事業を計画・実施しています。が、地域に根ざした人と人との繋が

りが今まで以上に深まれば、あるべき姿も変わってきます。地域住民から直接多種多様な要望・提案がなされてくれば、将来地区社協はリーダー的役割ではなく、調整役的な立場になっていくでしょう。

(担当 大山)

*平成21年度主要事業(予定)

- 5月・定期総会(9日)
- 6月・ふれあいフェスタ(20日)
 - ※60歳以上対象《申込制》
- 8月・福祉のたより第50回記念号
- 9月・地区敬老会(12日)
 - ※80歳以上の方をご招待
 - 介護予防教室I(4回)
 - ※50歳以上対象《申込制》
- 10月・福祉バザー(24・25日)
 - ※初受講の方対象《申込制》
- 11月・介護セミナー(6回)
- 2月・介護予防教室II(4回)
 - ※50歳以上対象《申込制》
- 3月・新入学児童への祝品贈呈
- 年間・ライフトアウン・ジョワの運営



★民生委員児童委員部会

白井嘉充部会長



今、31名(2名は主任児童委員)で活動しています。

ライフタウンの中では高齢化が進み、特に一人暮らしの方が大変多くなっています。

課題としては、個人情報保護の問題で情報が掴みにくく、一人暮らしであることが判らない場合もあります。

相手の意向を汲み取り、地域包括支援センターや行政への連絡も大事な仕事です。

子供達やお年寄りを始め、住民の皆様が安心して暮らせるよう、心がけています。(担当 汐谷)

★高齢者福祉部会・ボランティア部会

内藤惇之部会長



部会の事業には、「ふれあいフェスタ」(旧称は高齢者のつどい)と、「地区敬老会」があります。

前者は60歳以上を対象に6月に実施しており、昭和30〜40年に青春を過ごした方々向けの洋楽中心のプログラムで、後者は80歳以上の方をご招待して9月に実

施しており、こちらは式典及び邦楽中心のプログラムとなっております。

今後参加者にとって一層魅力ある事業になるよう、検討を重ねてまいります。

また、社協3年越しの懸案のボランティア活動センター設置計画も、昨年11月にジャスコ店内に『ライフタウン・ジヨワ』事務局をオープンし、一定の成果を出せたと思いが、引き続き多くの皆様に利用していただけのように、PR活動やボランティアの募集活動を行ってまいります。(担当 櫻井)

★青少年対策部会

山野邊國雄部会長



部会独自の事業には『学校給食試食会』や『新入学児童への祝品贈呈』があります。

『青少年』の対象は、小・中・高等学校の児童・生徒ですが、昨今の青少年を取巻く社会環境や家庭環境等に係る大人対象のイベントも検討したいと考えています。

また、湘南大庭地区青少年協の主催事業「子どもまつり」、「どんど焼き」、「遊ing西高」の実施にも協力しています。

特に「子どもまつり」では『カラーキャンドル作り』を担当し、子供達に大人気です。

更には、地区防犯協会・青少年協共催の「合同夜間パトロール」や湘南大庭フォーラムの「冬の夜空にご招待」などの事業にも協力しています。

今後部会の特性を活かした事業を増やして、頑張つてまいります。(担当 三浦)

★生活改善部会

田村守孝部会長



部会では、主に次の3つの事業を実施しています。

- ①介護セミナー
10年以上前から実施している家庭介護入門編の事業。20名定員で年1回実施しています。
 - ②介護予防教室
口腔ケア・ヨガ体験・健康体力測定・シニアピクス等のプログラムです。
 - ③各種講演会等を地域の大学などの協力を得て実施。
- 50歳以上を対象に年2回実施。申込開始後、すぐに締切となる人気事業。
- 平成19年度には慶応大学等と連携

実施した、「健康をデザインする」の参加者が中心となり『大庭健康サークル』を立ち上げ、独立した活動を行っています。

今後は、地区内の他団体等との連携を密にして、急速に進む高齢化(現在約15%)に対応した事業も検討していきたいと考えています。(担当 鈴木)

★広報部会

平木喜一郎部会長



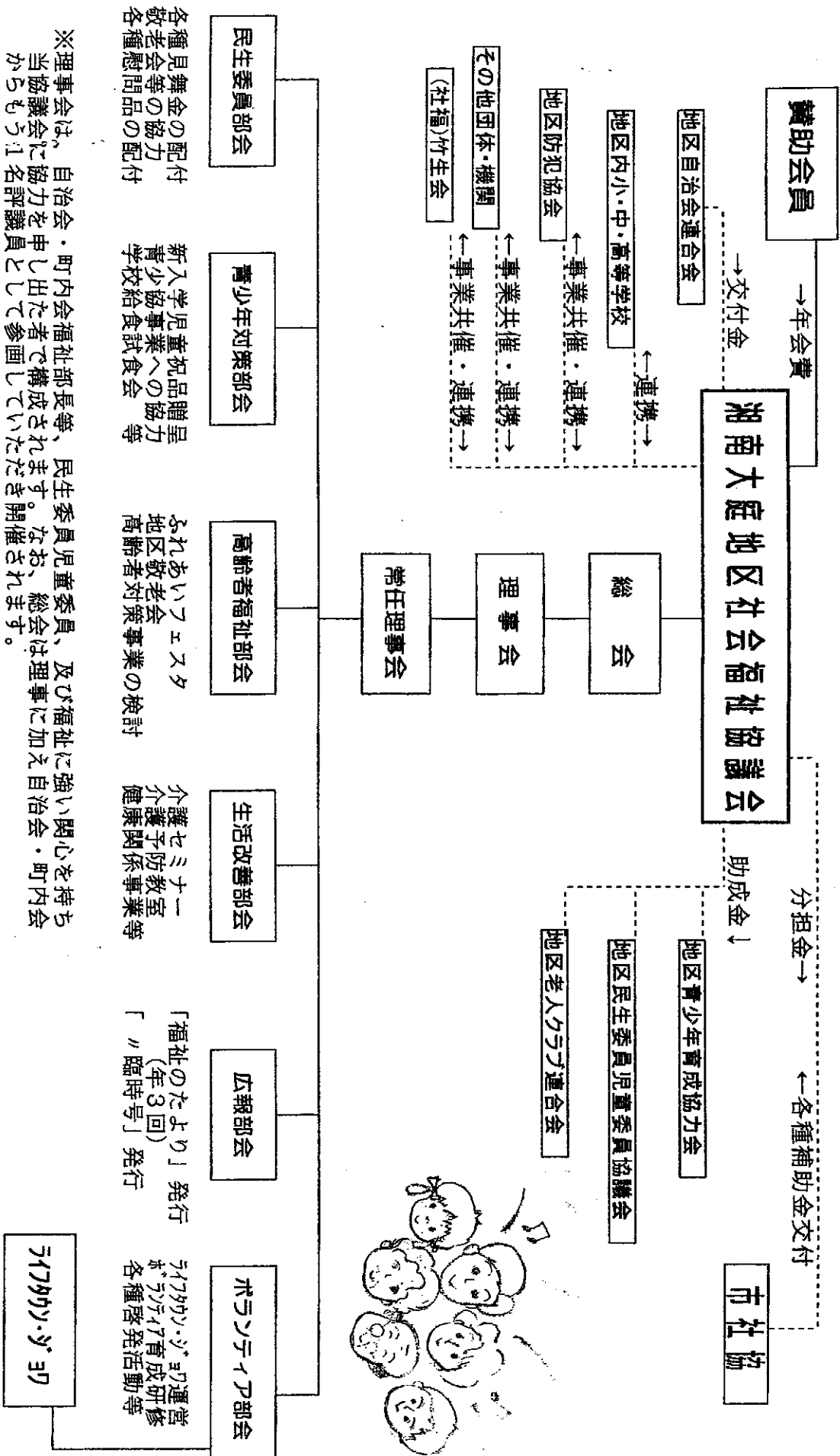
主な事業は広報紙『福祉のたより』の発行です。4月・8月・12月の3回の定期号(地区内全戸配布)と、ニュース性を重視した臨時号(地区内回覧)を随時発行しています。

『福祉のたより』は、主に地区社協が実施する事業内容を住民の皆様にお知らせする役割を担っています。

また、毎回特集記事を企画して、福祉・介護・健康など身近な問題を取り上げて様々な情報を提供しております。

今後とも、一層充実した紙面作りに努めますので、忌憚のないご意見・ご要望をお聞かせください。

湘南大庭地区社会福祉協議会の組織



※理事会は、自治会・町内会福祉部長等、民生委員児童委員、及び福祉に強い関心を持ち、当該協議会に協力を申し出た者で構成されます。総会には理事に加え自治会・町内会からも1名評議員として参画していただきます。開催されます。

☆ライフタウン・ジョワ 活動状況

地区社協が運営する《ライフタウン・ジョワ》が活動を順調に行っています。

まだ施設のPRが行き届いていないせいか、利用会員からのオファーが殺到しているわけではないですが、内容的には様々な支援要望が寄せられています。

これまでの主な支援依頼は、庭の草取り、葉の受取り、家具の移動、パソコンの操作指導などですが、50名を超えるボランティアが支援依頼を心待ちにしています。

『ジョワ』の事務局はジャスコの3階にあり、月・水・金の午前10時から午後3時まで、オープンしています。

ご希望やご相談がございましたら、どうぞお気軽にご連絡ください。
TEL 86・1084

◆ 支援状況

(3月15日現在)

- ①庭の草取り 3件
- ②家具の移動 6件
- ③電球の取替 2件
- ④パソコン指導 5件
- ⑤話し相手及び散歩の付添い 1件

合計17件



☆大庭子育てさろん 『びよびよ広場』

初めての子育てで疲れたり、相談相手がいないなど、ストレスも溜まりがちなお母さん。『びよびよ広場』に遊びに来ませんか。

お母さんと乳幼児の「くつろぎの場」、そして仲間との「出会いの場」を目指し5年前にオープンしたもので、地区民生委員児童委員協議会と湘南大庭公民館が共催で運営しています。

会場にはテラスや砂場もあり、オモチャで遊ぶ子供達や、楽しくお喋りをするお母さん方の賑やかで楽しそうな声であふれています。ぜひ覗いてみてください。

※日時・場所

毎月第三火曜日

午前9時30分～12時

湘南大庭市民センター

子供室及び和室

※対象は乳幼児と保護者

(参加自由。無料)



★市内福祉施設視察研修会

12月11日(火)に理事30名が参加して行われました。

最初に鶴沼神明の『生きがい福祉センター』で、高齢者対象のシールバー人材センター部門と心身障害者や家庭女性対象の生きがい就業センター部門を見学しました。

続いて西俣野の『中央児童相談所』では、併設の県総合療育相談センターも含めて見学しました。

昼食後は、下土棚の老人福祉センター『こぶし荘』と、瀬郷の障害者施設『湘南希望の郷』の順に見学して研修会は終了しました。

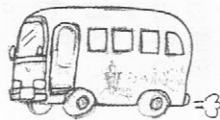
自治会・町内会選出の理事さんにとつては貴重な体験となりますので、ぜひ参加してほしいと思います。

★合同視察研修会

12月18日(火)に常任理事等37名が参加して、『横浜市総合リハビリテーションセンター』を視察しました。

この施設は、乳幼児から高齢者までの障害を持った方、又はその疑いのある方に対し多種多様な機関・施設と連携し、専門的かつ総合的なりハビリテーションを行うことを目的としています。

更に、この施設は広い角度から様々な可能性を引き出すために、



★県外視察研修会

3月16日(月)に、東京都大田区の複合福祉施設「いずみえん」を、社協理事等40名で視察いたしました。

高齢者と障害者が対象の多機能施設で、最新設備と居心地の良さが印象的でした。

施設概要の説明後に複数班に分かれて見学を行い、大変実りの多い研修会でした。

★地区内学校長との

情報交換会

2月9日(月)に、今年度2回目の情報交換会が防犯協会との共催で行われました。

この会議は3年前から始まりましたが、中学生が敬老会や福祉バザーなど事業にボランティアとして多数参加してくれる要因にもなりました。

今後も地域と学校のパイプ役として、実り多い会議となつてほしいものです。

☆介護予防教室

超人気事業で今年第2回目の教室も、50歳以上の男女が多数参加して2月26日から4回コースで行われました。

内容は①健康ストレッチ ②口腔ケア ③ヨガ体験 ④シニアピクスで、参加者は皆大変リラックスして受講していました。介護予防は継続することが大事。介護の世話にならず、健康で楽しい毎日を過したいものですね！



◎青少協主催事業への協力

☆どんど焼き

1月17日(土) 午後に湘南大庭市民センター多目的広場で小学生97人が参加して行われました。

天候にも恵まれ(たきぎ)がパツと燃え上がると、子供達は火の凄さに歓声を上げていました。そして火が収まると、団子を《みつまた》の枝に刺して火であぶり、美味しそうに食べていました。

どんど焼きは、貴重な伝承行事です。これから今後も続けていってほしいですね。



☆遊 i n g 西高

3月14日(土)

朝からの雨天にもかかわらず、240人の小学生が藤沢西高生徒の指導により、大勢の大人や中学生のボランティアに暖かく見守られながら、体育館での球技や、校内での「クッキー作り」や「お茶体験」等の教室を楽しみました。

地区内は勿論、他の地区でも例を見ない素晴らしい事業です。今後もぜひ継続して頂きたいと思えます。



☆学校給食試食会

2月3日の昼、小糸小学校で青少年対策部会委員等25名が参加し開催されました。

イワシの蒲焼き・豚汁・牛乳、そして当日が節分ということで小袋の炒り豆付きで大変美味しかったです。

新井校長や栄養士さんから今の給食状況、特に野菜や米等は地産産物を「栄養豊かに価格も安く」と苦心されていることが分かりました。小糸小では井物・手巻寿司等の米飯給食を増やし、楽しい給食を目指しています。

☆共同募金の結果

平成20年度共同募金「赤い羽根」「年末たすけあい」に、地区内各自治会・町内会の皆様から多くの浄財が集まりました。

◎赤い羽根

(1,907,508円)

◎年末たすけあい

(1,017,023円)

皆様のご協力に対し、厚くお礼申し上げます。

☆入学おめでとう

春の訪れとともに、今年も300人を超える小学1年生が誕生します。社協ではお祝い品として、「メッシュケース&メモ帳セット」を贈らせていただきました。



☆新春のつどい

毎年恒例の「新春のつどい」が自治会連合会主催で1月10日(土)に、市民センター体育室で163名が参加し開催されました。

今回初めて企画された湘南三曲会の「箏と尺八」の演奏や、おなじみの大庭八寿花会の優雅な舞踊もあり、大変和やかな賀詞交換会でした。



☆おでかけください

第15回春一番の音楽会

湘南大庭地区青少協および子どもサポーター会議の共催で、毎年開催している大好評のイベントです。

日時 4月11日(土)

午前10時30分〜正午

場所 湘南大庭市民センター体育室
演奏 大庭中学校・滝の沢中学校・藤沢西高等学校の各吹奏楽部

☆日赤社資募集に

ご協力ください

平成21年度日赤社員増強運動が、5月1日〜31日に全国的に実施されますので、各自治会・町内会の皆様のご協力をお願い申し上げます。

☆地域諸団体代表者会議

3月6日(金)の夜、地区自治会連合会主催により地区内10団体の代表者と自治会長・町内会長が多数出席し、各団体の事業報告や意見交換が行われました。

あとがき

今回は「社協特集号」とし、西島会長や各部会長のインタビュー記事を部会員がまとめる形にしました。また、社協の組織図と賛助会員になっていた方々のお名前を掲載した折り込みページもございます。住民の皆様にはぜひ賛助会員制度へのご理解とご協力をお願いいたします。